

科目名	社会文化ゼミナール	科目コード	1151	単位数	2
担当者名	見附 陽介	開講セメスター	第1セメスター	開講年次	1年次

● 授業のねらい

このゼミナールでは、学術的な本を一冊読み通し、プレゼンテーションとグループ・ディスカッションを通じてより深い理解を得るという体験を重視する。大学のゼミナール形式の授業に慣れることを第一の目標とし、大学における学習・研究生活に関わる基礎能力の習得を目指す。対象テキストとしてはジェイン・ジェイコブズの『市場の倫理 統治の倫理』を扱い、商業と政治をめぐる倫理観の違いを学ぶ。またそれらの間の矛盾の問題から知的思考の展開方法を身につけ、国際的コミュニケーションに対応できる普遍的思考力を確立する。

● 到達目標

- ・ゼミナール形式の授業を通じて、プレゼンテーションやグループ・ディスカッションの方法を習得し、今後の大学生活に必要な基礎的能力を身につける。
- ・社会人として社会に参加する際に持つべき善悪の基準を学び、自ら主体的にもの考えることができるようになる。

● 授業内容

- 1週目 オリエンテーション：ゼミナール形式について
- 2週目 『市場の倫理 統治の倫理』第一章 / 順番決め
- 3週目 『市場の倫理 統治の倫理』第一章 / 第二章
- 4週目 『市場の倫理 統治の倫理』第二章 / 第三章
- 5週目 『市場の倫理 統治の倫理』第三章 / 第四章
- 6週目 『市場の倫理 統治の倫理』第四章 / 第五章
- 7週目 『市場の倫理 統治の倫理』第五章
- 8週目 『市場の倫理 統治の倫理』第五章 / 第六章
- 9週目 『市場の倫理 統治の倫理』第六章 / 第七章
- 10週目 『市場の倫理 統治の倫理』第七章 / 第八章
- 11週目 『市場の倫理 統治の倫理』第九章
- 12週目 『市場の倫理 統治の倫理』第九章 / 第十章
- 13週目 『市場の倫理 統治の倫理』第十章 / 第十一章
- 14週目 『市場の倫理 統治の倫理』第十一章 / 第十二章
- 15週目 『市場の倫理 統治の倫理』第十三章 / 各自レポートテーマ発表
- 16週目 レポートの講評および質問の受け付け（なお、期間中に休講があった場合は補講授業を行う）

● 準備学習(予習・復習)等の内容

対象テキストのうち各回の該当部分を参加者は全員必ず読んで予習しておくこと。また各自ゼミのディスカッションの内容を踏まえてその都度テキストを読み返し復習することで、本の主張の流れをきちんと把握しておくこと。担当報告者は自分の担当部分の内容をまとめたレジメを参加人数分用意し、授業中に配布すること。報告後は該当部分についてグループ・ディスカッションを行うので、報告者以外の参加者は該当部分についてあらかじめ疑問点・質問などを用紙にまとめておき、積極的にディスカッションに参加すること。

● 成績評価の方法・基準

担当報告（30%）、ディスカッションへの参加度（40%）、期末レポート（30%）の割合で総合的に成績評価を行う。なお出席は基本的にすべての回に出席することを前提とし、4回以上の欠席がある者は評価の対象としない。また自身の担当報告の回を無断欠席したものは失格とする。

● 履修上の留意点/課題に対するフィードバックの方法

担当報告では、対象テキストの内容だけでなく、関連する事象などについても積極的に調べておくこと。期末レポートでは対象テキストから学んだことと関わりがありそうな現代社会の問題について各自が自由に見解を述べることを求めるので、自分なりのテーマを探しておくこと。期末レポートについては各自のレポート内容に即して講評を行う。

● テキスト

ジェイン・ジェイコブズ著、香西泰訳『市場の倫理 統治の倫理』、ちくま学芸文庫、2016年、1500円＋税。

● 参考書

必要に応じて適宜授業内で紹介する。

● 更新日付

2019/02/02 10:29